

ひろたちく のうち なが あわじ ふじ せんざん
 広田地区の農地から眺める淡路富士・先山



所在地：南あわじ市 中条



南あわじ市中条から望む先山



洲本市新村から望む先山



絵葉書「洲本中学後方に見える先山」
 提供：成錦堂



淡路國名所図絵「先山」

先山は、別名「淡路富士」と呼ばれ、諭鶴羽山、柏原山とともに「淡路三山」と呼ばれています。国生み神話で伊弉諾尊（イザナギノミコト）と伊弉冉尊（イザナミノミコト）の二神が、国生みの際に最初につくった山であると言い伝えられていることから、「先山」という名前がつけられました。淡路島中部にある先山山地の最高峰（標高 448m）は、洲本市、南あわじ市の市内各所から望むことができるランドマークとなっています。特に、洲本市大野新村から望む先山は、洲本市八景にも選ばれています。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】 代表地点：南あわじ市中条へは
 神戸淡路鳴門自動車道洲本ICから国道28号を南あわじ市方向へ。久次米の交差点を南下。車で20分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図